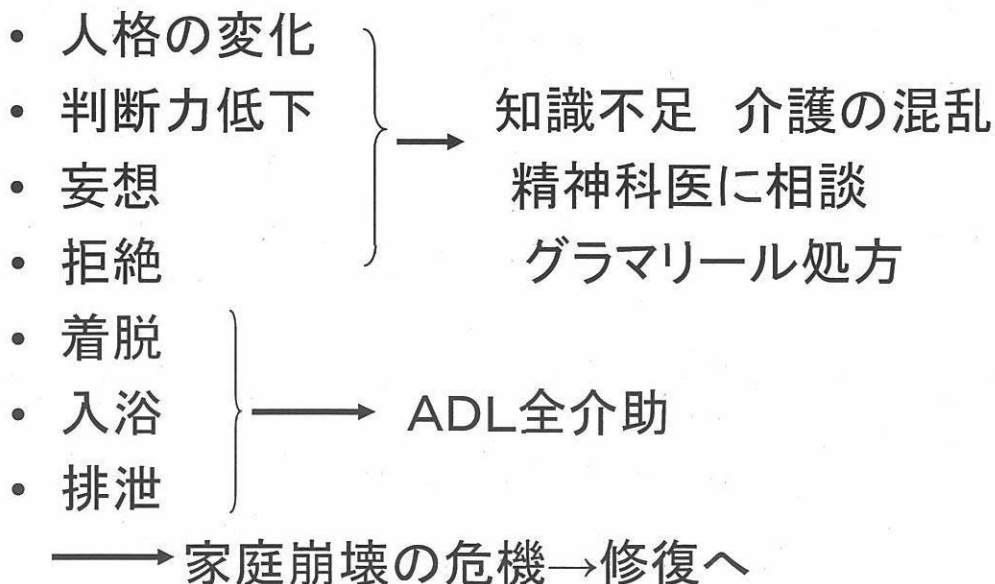


# 家族との生活の中での変化

- 食事: 全粥キザミ→常食
- 飲み物: トロミ→水
- 表情: 能面様顔貌から豊かな表情へ
- 買物: 季節感、喜び、料理への興味
- 文字: 書けなくなっていた→書道で書ける
- 絵: 絵手紙、ぬり絵
- 粘土細工: 小物(皿、ぐい飲みなど)
- 言語: 片言→改善(日常会話可)

7

## 認知症発症



8

# 身体合併症

- 糖尿病:カロリー制限
- 便秘:排便コントロールと排泄介助
- 老人性乾皮症:軟膏処置
- 逆流性食道炎(血性嘔吐で一週間入院)  
→クリニックへ通院→往診(1回/月)

9

## 終末期(退院から8年後)

- 発語がほとんどなく、言葉がそのものと別の名称になる
- 意欲はまったくなく、寝ている時間↑
- 食欲↓
- 静脈血栓→足指褥瘡→黒化(入院してから)
- 発熱
- →D病院へ入院(2ヵ月半)、糖尿病悪化
- E病院へ転院、2週間後敗血症により死亡(85歳)

10

## 介護する家族の苦悩

- 状況を受け入れるまでにかかる時間
- 身体的負担：排泄、食事、入浴全介助  
介護者2人とも関節痛、腰痛で限界
- 精神的負担：生活が全て母を中心に  
時間との制約、イライラと自責的、失われた安定、仕事との両立、他者の言葉に傷つき、虐待の恐れ、見通しが立たない

11

## 介護経験から

- 知る権利：認知症の症状  
制度の説明（利用できる施設やサービス、オムツの公的援助）
- ケアマネージャー：都合を優先する人と聴いてくれる人、連携
- ショートステイ：ショートステイの枠
- ソーシャルワーカー：リストを渡す人と連携をとってくれる人

12

## 家族としての希望

- ソーシャルワーカーの増員(B病院→C病院)
- 入院から在宅までの今後に向けた説明
- 病院間の連携
- ケアマネージャー教育
- 老人保健施設での受け入れ期間  
ショートステイ・ミドルステイ
- 制度やサービスの提供→申請制度